日本列島は100m以上の海岸線を持つ6,852の島から成り立っており、巨大なユーラシア大陸の東端に位置し、北東から南西へと孤を描きながら3,000 km以上.に広がっています。氷河期と間氷期の海面の上下により、日本列島は大陸と陸続きになったり離れたりを繰り返していたため、大陸で見られるものと似た植物相と、日本列島固有の植物の両方が共存しています。

日本には山脈や火山、河川や湖沼、湿地や干潟、複雑な海岸線など、非常に多様な地形が存在します。また気候も亜熱帯から亜寒帯までと多様で、海流や季節風の影響によりはっきりとした四季があります。こうした幅広い気候と生息地により、日本の植物相はきわめて多様なものとなっています。

日本各地に分布する植物の数は7,000 種以上にのぼり、そのうち3分の1以上が日本列島の固有種です。そうした意味では、日本はまさしく地球上で最も植物に恵まれた国々の一つであると言えるでしょう。